

米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画 進行管理・評価シート①

基本目標1 地域全体がつながり、支え合うまちづくり	
基本計画1 地域を支える住民活動・団体活動の促進	
1	ボランティア団体の支援
2	地域団体ネットワーク形成のコーディネート
3	コミュニティワーカーの配置
4	地域支え合い交付金の創設
5	各種募金や寄附活動の促進・資金調達の支援
6	自治会の加入促進支援
7	地区社会福祉協議会活動の支援
8	福祉のまちづくりプランの推進
基本計画2 官民協働・福祉以外の分野との協働	
9	ソーシャルビジネス・コミュニティビジネスへの支援・連携
10	SIBの推進
11	大学その他各種学校との連携
12	社会福祉法人連絡会の充実
13	えんくるり事業の推進
14	事業者や企業への働きかけ
15	公民館の有効活用
基本計画3 地域福祉・住民交流の拠点の整備	
16	空き家や空店舗の活用促進
17	既存施設の活用促進
18	コミュニティ施設整備費補助金の交付
19	事業者や企業への呼びかけ
20	地域の居場所づくりの推進
基本計画4 災害に備えた支え合い体制の構築	
21	支え愛マップ作成・活用の促進
22	福祉避難所の拡充
23	防災訓練の充実
24	災害時要援護者台帳の仕組みの見直し
25	自主防災組織の結成促進
26	災害ボランティア等の体制整備
基本計画5 自死に追い込まれない社会づくり	
27	自死に対する知識の普及啓発・ゲートキーパーの養成
28	相談窓口の周知
29	「守り、支え合ういのちチーム」による支援
基本計画6 地域課題の発見・共有・協働の仕組みづくり	
30	高齢者の見守り支援の充実
31	民生委員・児童委員と地域の見守り活動の連携促進
32	地域団体のネットワーク形成の支援（再掲）
33	事業者による見守り活動の推進
34	個人情報取扱いの検討
35	地域アセスメントによる課題の発見・共有
36	支え愛マップを活用した課題把握
基本計画7 誰もが活躍できる環境の整備	
37	バリアフリー・ユニバーサルデザインの推進
38	合理的配慮の提供
39	芸術・スポーツの場面での活躍の場の提供
40	優先調達の推進
41	手話言語の普及推進
42	ファミリーサポートセンター事業の実施
43	介護支援ボランティアの促進
44	介護や見守りが必要な人及びその家族の支援

## 米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画 進行管理・評価シート（令和2年度）

基本目標	1 地域全体がつながり、支え合うまちづくり		
基本計画	1 地域を支える住民活動・団体活動の促進		
取組	ボランティア団体の支援	担当	地域振興課 市社協

### 1 内容

- 米子市ボランティアセンターを運営し、市民のボランティアに対する理解と関心を深める活動を行うとともに、ボランティア活動者への様々な支援を行うことで、ボランティア活動の活性化を図ります。
- ボランティアコーディネート機能を充実させるとともに、個人・団体のボランティア育成や幼少期からボランティアの心を育てるような活動を推進することで、活動の裾野が広がるよう取り組みます。

### 2 取組内容に係る方法・指標

- ボランティア登録者、登録団体を増やします。  
（ボランティア登録者数：5,500人以上、ボランティア登録団体数：150団体）  
〈令和2年度4月現在〉ボランティア登録者数：5,055人、ボランティア登録団体数：122団体
- ボランティアについて講習会を行い、活動者を育成します。  
（ボランティア活動者向け講座、初心者向け講座の実施：それぞれ2回/年間）  
〈令和2年度4月現在〉なし

### 3 令和2年度の取組内容、成果、課題、自己評価

#### 【取組内容】

- ボランティアに関わる相談を受け付け、ボランティアを希望される方に対し、活動先を紹介するコーディネートを行いました。
- 若年層（高校生）活動者の育成を目的にボランティア体験事業を実施しました。
- 活動者の育成を目的に「こころの健康講座（精神保健福祉ボランティア講座）」及び「レクリエーション講座」を開催しました。
- 情報誌「ぼらんていあ情報」を発行しました（米子市ボランティアセンターと米子市ボランティア協議会で共同発行）。
- ボランティア活動推進を目的に、登録団体の活動状況の把握、登録基準の見直し等を行いました。
- ボランティア入門講座の実施に向けて、他市町村の情報収集や視察を行うなどの準備、検討を行いました。

#### 【成果】

- ボランティア登録者、登録団体  
〈令和2年度3月現在〉ボランティア登録者数：4,880人、ボランティア登録団体数：122団体
- 講座、研修会等を通じてボランティア活動の周知、啓発が実施できました。

#### 【課題】

- 新型コロナウイルス感染症により、ボランティア活動が十分に実施できない状況があります。
- 今後の活動推進のために、登録されている団体、個人の最新の活動状況を把握する必要があります。
- ボランティアを希望される方に対し、活動先を紹介するコーディネート機能を強化する必要があります。

#### 【自己評価】

点数	評価基準	自己評価	評価に対する説明
5	完了（目標達成）	3	●登録団体の現状把握、入門講座の準備など新たな取組を行うことができました。 ●新型コロナウイルス感染症により、活動先の紹介が十分にできませんでした。
4	順調に進んでいる		
3	概ね順調だが、不十分な点が少しある		
2	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い		
1	実施方法も含め改善が必要がある		

### 4 令和3年度の取組内容

- 登録団体の活動状況の把握等を含め、ボランティアコーディネート機能が充実するよう取り組みます。
- 新規事業として、ボランティア初心者に向けた「ボランティア入門講座」を開催します。

## 米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画 進行管理・評価シート（令和2年度）

基本目標	1 地域全体がつながり、支え合うまちづくり		
基本計画	1 地域を支える住民活動・団体活動の促進		
取組	地域団体ネットワーク形成のコーディネート	担当	福祉政策課 市社協

### 1 内容

●地域で活動する様々な団体が、協働して地域課題の解決に取り組めるよう、団体のネットワークの形成をコーディネートします。

### 2 取組内容に係る方法・指標

●コミュニティワーカーがはたらきかけ、担当地区において「地域支え合い推進会議」を開催します。（会議体組織数：14箇所 7エリアすべてで組織する） 〈令和2年度4月現在〉なし

### 3 令和2年度の取組内容、成果、課題、自己評価

#### 【取組内容】

- モデル地区にて住民同士が地域課題を解決するために話し合う機会を持てるよう働きかけました。
- 地区版福祉のまちづくりプラン策定の過程において、地域団体のネットワークづくりを支援しました。

#### 【成果】

- 「地域支え合い推進会議」実施状況 〈令和2年度3月現在〉6地区
- モデル地区にて地域課題を解決するための話し合いの場を持ち、住民の課題への理解、解決策の検討を行うことができました。
- 福祉のまちづくりプラン策定地区において、地域内のネットワークが形成され、地域課題解決に向けた検討が実施されました。

#### 【課題】

- 実施できた地区は限定されており、市内各地区にて話し合いの場が持てる仕組みづくりが必要です。
- 話し合いの場が継続され、具体的な取組に繋がるよう働きかけていく必要があります。

#### 【自己評価】

点数	評価基準	自己評価	評価に対する説明
5	完了（目標達成）	3	●モデル地区や一部の地区ではネットワーク形成に一定の成果があり、今後より多くの地区で推進していく必要があります。
4	順調に進んでいる		
3	概ね順調だが、不十分な点が少しある		
2	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い		
1	実施方法も含め改善が必要がある		

### 4 令和3年度の取組内容

●地域団体のネットワーク形成をコーディネートし、地域課題解決のための話し合いの場が増えるよう、現在の取組を継続します。

米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画 進行管理・評価シート（令和2年度）

基本目標	1 地域全体がつながり、支え合うまちづくり		
基本計画	1 地域を支える住民活動・団体活動の促進		
取組	コミュニティワーカーの配置	担当	福祉政策課 市社協

1 内容

●公民館区域で、地域福祉活動への住民参加の促進、活動の立上げ、他団体や行政との調整などを支援する専門職である「コミュニティワーカー」を配置します。

2 取組内容に係る方法・指標

●公民館区域ごとの配置を目指し、総合相談支援体制で想定する7エリア全域をカバーできるようコミュニティワーカーを配置します。  
〈令和2年度4月現在〉2人

3 令和2年度 of 取組内容、成果、課題、自己評価

【取組内容】

●市全域と義方地区に加え、令和2年6月から啓成地区にもコミュニティワーカーを配置しました。

【成果】

●モデル地区における検証を継続し、地域福祉活動への住民参加の促進、ネットワーク構築、課題解決等の成果がありました。

【課題】

●コミュニティワーカー配置の必要性を検証し、市内全域をカバーするための方策を検討する必要があります。

【自己評価】

点数	評価基準	自己評価	評価に対する説明
5	完了（目標達成）	<b>4</b>	●コミュニティワーカーを配置し、モデル事業の実施を継続しています。
4	順調に進んでいる		
3	概ね順調だが、不十分な点が少しある		
2	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い		
1	実施方法も含め改善が必要がある		

4 令和3年度 of 取組内容

●引き続きコミュニティワーカーの配置を継続します。

米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画 進行管理・評価シート（令和2年度）

基本目標	1 地域全体がつながり、支え合うまちづくり		
基本計画	1 地域を支える住民活動・団体活動の促進		
取組	地域支え合い交付金の創設	担当	福祉政策課 地域振興課

1 内容

●地域住民主体の地域福祉実践を促進するための財政的支援として、地域福祉活動の資金として幅広く活用できる交付金を創設します。

2 取組内容に係る方法・指標

--

3 令和2年度 of 取組内容、成果、課題、自己評価

【取組内容】

●実施した内容がありません。

【成果】

●なしです。

【課題】

●交付金の対象となる事業や経費の検討を行う必要があります。

【自己評価】

点数	評価基準	自己評価	評価に対する説明
5	完了（目標達成）	1	●実施した内容がないため、この点数とします。
4	順調に進んでいる		
3	概ね順調だが、不十分な点がある		
2	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い		
1	実施方法も含め改善が必要がある		

4 令和3年度 of 取組内容

●地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会の個別検討会等を通じて、地域福祉活動の資金として幅広く活用できる交付金の創出を図ります。

## 米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画 進行管理・評価シート（令和2年度）

基本目標	1 地域全体がつながり、支え合うまちづくり	
基本計画	1 地域を支える住民活動・団体活動の促進	
取組	各種募金や寄附活動の促進・資金調達の支援	担当 市社協

### 1 内容

- 市民や企業等に働きかけ、各種募金・寄附活動を促進するとともに、「福祉の地域づくり自動販売機事業」を推進するなど、住民活動や福祉団体活動に資する財源の確保に努めます。
- 様々な補助金や民間助成金制度、その他資金調達に関する情報を提供し、その申請事務等を支援します。

### 2 取組内容に係る方法・指標

- 個人、企業、事業所等に募金、寄付活動をはたらきかけます。  
（賛助会費：191団体 自動販売機設置数：15台）  
〈令和2年度4月現在〉 賛助会費：161団体 自動販売機設置数：5台

### 3 令和2年度の取組内容、成果、課題、自己評価

#### 【取組内容】

- 市民や企業等に対して各種募金・寄付活動への協力を働きかけました。
- 「福祉の地域づくり自動販売機事業」の推進を図り、自動販売機設置数の増加に努めました。
- 活動費について相談があれば、随時利用できる補助事業を紹介しました。依頼があった場合は、申請書の作成支援を行いました。

#### 【成果】

- 賛助会員数、自動販売機設置数  
〈令和2年度3月現在〉 賛助会員：152団体、自動販売機設置数：9台
- 補助金や民間助成金制度の紹介、申請支援数  
〈令和2年度3月現在〉 情報提供：6件 うち申請支援：4件（申請団体は全て助成が決定した）

#### 【課題】

- 新型コロナウイルスの影響による景気悪化、イベント等の中止、募金活動の制限等により募金、寄付の確保が難しい状況があります。
- 補助金を活用する団体が増えるよう、周知活動の必要があります。

#### 【自己評価】

点数	評価基準	自己評価	評価に対する説明
5	完了（目標達成）	<b>3</b>	●自動販売機事業は順調ですが、各種募金、寄付、賛助会員は減少しました。 ●相談を受けた団体に対して補助金申請の支援を行いました。相談件数が増えるよう、補助金の情報や申請支援について周知を進める必要があります。
4	順調に進んでいる		
3	概ね順調だが、不十分な点が少しある		
2	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い		
1	実施方法も含め改善が必要がある		

### 4 令和3年度の取組内容

- 市民や企業等に働きかけ、各種募金・寄附活動を推進するとともに、「福祉の地域づくり自動販売機事業」を継続します。
- 補助金活用を希望する団体の把握に努め、情報提供を積極的に行います。引き続き申請支援を行う中で、各団体の自主性を高めることができるよう支援します。

## 米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画 進行管理・評価シート（令和2年度）

基本目標	1 地域全体がつながり、支え合うまちづくり		
基本計画	1 地域を支える住民活動・団体活動の促進		
取組	自治会の加入促進支援	担当	地域振興課

### 1 内容

●様々な機会を捉えて、自治会の役割や意義を市民に丁寧に説明し、自治会が行う加入促進に関する活動を支援します。

### 2 取組内容に係る方法・指標

●米子市自治連合会と協働して、以下の取組をすすめます。  
 ・「自治会加入促進チラシ」を作成し、転入、転居者、成人式、就学児童説明会などで配布します。  
 ・年度末に加入相談窓口を市役所内に設けます。  
 ・魅力ある自治会づくりの活性化策を研究し、加入率向上を目指します。  
 〈令和2年度4月現在〉 加入自治会数：415自治会、加入世帯数：40,500世帯、加入率：60.20%

### 3 令和2年度取組内容、成果、課題、自己評価

#### 【取組内容】

●新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、自治会活動が制限されるにあたり、「自治会活動等における感染予防への取組方針」を策定し、全自治会長へ配布しました。  
 ●自治会運営実態調査アンケートを実施し、集計結果を全自治会長に配布しました。  
 ●米子市自治連合会と協働して、自治会加入促進活動の取組を実施しました。  
 ●広報「自治連よなご」を発行し、女性が活躍する自治会活動などの地域活動を紹介し、自治会のPR活動を行いました。

#### 【成果】

●米子市の自治会加入率は、加入世帯を分子で住民基本台帳を分母で算出していますが、世帯分離をされる世帯が非常に多いのが現状です。  
 また、市全体では世帯数は自然増で毎年増加している傾向があり、逆に自治会へ加入する世帯数は変動が無いため、例年自治会加入率は下がっていく現状があります。  
 〈令和2年度3月現在〉 加入自治会数：415自治会、加入世帯数：40,740世帯、加入率：60.13%

#### 【課題】

●自治会加入率の向上を図ることです。  
 ●人口減少、少子高齢化の進展に伴い、地域活動の衰退が懸念されており、多くの自治会において、役員の担い手不足が重大な課題です。

#### 【自己評価】

点数	評価基準	自己評価	評価に対する説明
5	完了（目標達成）	2	●自治会への加入促進対策については、不十分であるため、可能な手段を検討したいと考えています。 ●地域に対する支援策を全庁的に取り組む必要があります。
4	順調に進んでいる		
3	概ね順調だが、不十分な点が少しある		
2	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い		
1	実施方法も含め改善が必要がある		

### 4 令和3年度取組内容

●加入促進活動に関して、今後も米子市自治連合会と一緒に、地道な活動ではありますが、着実に取り組みます。  
 ●庁内においても、自治会の担い手不足に対する対処方法を検討します。  
 ●安心・安全な地域づくりを推進するため、防災意識の高揚をはかり組織率向上・意識啓発を進める取組を行います。  
 ●「自治会加入促進チラシ」を作成し、転入、転居者、成人式、就学児童説明会などで配布します。  
 ●年度末に加入促進相談窓口を市役所内に設けます。  
 ●魅力ある自治会づくりの活性化策を研究し、加入率向上を目指します。

## 米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画 進行管理・評価シート（令和2年度）

基本目標	1 地域全体がつながり、支え合うまちづくり	
基本計画	1 地域を支える住民活動・団体活動の促進	
取組	地区社会福祉協議会活動の支援	担当 市社協

### 1 内容

- 地区社会福祉協議会の活動が活性化するように、地域で活動する団体や企業などと連携した取組を推進し、地区社会福祉協議会への参加促進を支援します。
- 住民による地域福祉活動を促進するために、地区社会福祉協議会に対し活動の支援や補助金交付による財源の支援を行います。
- 地区社会福祉協議会会長連絡会、在宅福祉員代表者連絡会の運営に協力し、米子市全体の地域福祉活動の在り方や実践方法について協議します。

### 2 取組内容に係る方法・指標

### 3 令和2年度 of 取組内容、成果、課題、自己評価

#### 【取組内容】

- 新型コロナウイルス感染者の発生状況により、予定どおり会議が開催できない中、地区社会福祉協議会会長連絡会は3回の書面決議、1回の集合形式での連絡会を実施しました。在宅福祉員代表者連絡会は1回の集合形式での連絡会を実施しました。
- 米子市社会福祉協議会から地区社会福祉協議会に対して交付している補助金算定基準について、コロナ禍での活動に対応できるよう一部変更し、財源の支援を行いました。

#### 【成果】

- コロナ禍でも実施できる形で地域福祉活動を継続してもらえよう、補助金算定基準を見直したことで、各地区の地域福祉活動を側面的に支援することができました。

#### 【課題】

- 地区社会福祉協議会と地域内の活動団体、企業等との協働についてはモデル地区以外は働きかけを行えませんでした。
- 新型コロナウイルス感染症のため、地区社会福祉協議会会長が意見交換や情報共有する機会が少なかったです。また在宅福祉員に対する研修会が実施できませんでした。

#### 【自己評価】

点数	評価基準	自己評価	評価に対する説明
5	完了（目標達成）	3	●新型コロナウイルス感染症のため、会議や研修会が十分に実施できませんでしたが、補助金算定方法の見直しや、書面で意見を募ることで地区社会福祉協議会の支援を行いました。
4	順調に進んでいる		
3	概ね順調だが、不十分な点が少しある		
2	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い		
1	実施方法も含め改善が必要がある		

### 4 令和3年度 of 取組内容

- 地区社会福祉協議会会長連絡会、在宅福祉員代表者連絡会を継続して開催し、引き続き米子市全体の地域福祉活動について協議します。
- 地区社会福祉協議会会長や在宅福祉員に対して研修会の機会を持ち、地域福祉活動に対する啓発を行います。



米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画 進行管理・評価シート（令和2年度）

基本目標	1 地域全体がつながり、支え合うまちづくり	
基本計画	1 地域を支える住民活動・団体活動の促進	
取組	福祉のまちづくりプランの推進	担当 市社協

1 内容

●地区単位の住民主体の地域福祉活動計画である「福祉のまちづくりプラン」の作成を推進し、地域に必要な福祉活動について住民同士で話し合い、取り組んでいくことを支援します。

2 取組内容に係る方法・指標

●「地区版福祉のまちづくりプラン」の策定を支援します。  
 （プラン策定着手地区：19地区（2次計画含む））〈令和2年度4月現在〉9地区策定済み

3 令和2年度 of 取組内容、成果、課題、自己評価

【取組内容】

●プラン策定中の2地区において、地域福祉推進委員会の事務局を担い、策定を支援しました。  
 ●新規プラン策定に取り組んでいただけよう地区に働きかけました。

【成果】

●「地区版福祉のまちづくりプラン」策定  
 〈令和3年度3月現在〉10地区策定済み（プラン策定予定2地区）

【課題】

●新型コロナウイルスの感染症により、地域福祉推進委員会の開催を中止、延期したため、策定中の地区でスケジュールに遅れが生じました。

【自己評価】

点数	評価基準	自己評価	評価に対する説明
5	完了（目標達成）	<b>3</b>	●策定中の地区のスケジュールに遅れが生じましたが、1地区がプランを完成できました。
4	順調に進んでいる		
3	概ね順調だが、不十分な点が少しある		
2	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い		
1	実施方法も含め改善が必要がある		

4 令和3年度 of 取組内容

●策定中の地区において、引き続きプランの完成に向けた支援を行います。  
 ●新たにプラン策定に着手するモデル地区を増やします。

米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画 進行管理・評価シート（令和2年度）

基本目標	1 地域全体がつながり、支え合うまちづくり		
基本計画	2 官民協働・福祉以外の分野との協働		
取組	ソーシャルビジネス・コミュニティビジネスへの支援・連携	担当	福祉政策課

1 内容

●ビジネスの観点・手法により、福祉的課題や地域課題の解決を図る民間の事業に対し、個人情報保護に十分配慮しつつ、市の保有するデータの提供や実証実験などで協力します。

2 取組内容に係る方法・指標

●地域における事業者をはじめ、活動者、団体が集まり、協働について意見交換を行う場を設けます。地域福祉の推進が見込まれる事業の実践を支援します。（支援対象団体：7団体）〈令和2年度現在〉2団体

3 令和2年度の実施内容、成果、課題、自己評価

【取組内容】

●実施した内容はありません。

【成果】

●なしです。

【課題】

●地域における事業者・活動者等を把握することです。

【自己評価】

点数	評価基準	自己評価	評価に対する説明
5	完了（目標達成）	1	●実施した内容がないため、この点数とします。
4	順調に進んでいる		
3	概ね順調だが、不十分な点がある		
2	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い		
1	実施方法も含め改善が必要がある		

4 令和3年度の実施内容

●地域における事業者・活動者等の把握を図ります。

米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画 進行管理・評価シート（令和2年度）

基本目標	1 地域全体がつながり、支え合うまちづくり		
基本計画	2 官民協働・福祉以外の分野との協働		
取組	S I Bの推進	担当	福祉政策課

1 内容

●S I B（ソーシャル・インパクト・ボンド）の仕組みを導入し、民間事業者のノウハウを活用して福祉的課題や地域課題の解決を図ります。

2 取組内容に係る方法・指標

●S I Bによる取組の実施：1事例  
 〈令和2年度現在〉なし

3 令和2年度 of 取組内容、成果、課題、自己評価

【取組内容】

●実施した内容がありません。

【成果】

●なしです。

【課題】

●福祉的または地域課題を把握するとともに、それらの課題を解決することができる事業者の情報が必要です。

【自己評価】

点数	評価基準	自己評価	評価に対する説明
5	完了（目標達成）	1	●実施した内容がないため、この点数とします。
4	順調に進んでいる		
3	概ね順調だが、不十分な点が少しある		
2	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い		
1	実施方法も含め改善が必要がある		

4 令和3年度 of 取組内容

●福祉的または地域課題を把握するとともに、それらの課題を解決することができる事業者の情報収集を図ります。

米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画 進行管理・評価シート（令和2年度）

基本目標	1 地域全体がつながり、支え合うまちづくり		
基本計画	2 官民協働・福祉以外の分野との協働		
取組	大学その他各種学校との連携	担当	福祉政策課

1 内容

●鳥取大学、島根大学、YMCA等の各種学校と連携し、それぞれの知見を借りながら、福祉課題の解決を図ります。また、関西学院大学との連携協定事業を継続します。

2 取組内容に係る方法・指標

--

3 令和2年度 of 取組内容、成果、課題、自己評価

【取組内容】

- 島根大学の准教授のもとに市社協と共に訪問し、地域福祉における活動の難点について知見を借りました。
- 関西学院大学への訪問は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、控えました。
- 社会福祉審議会の委員として、知見を借りました。

【成果】

- 島根大学の准教授から、現状の問題に対する解決策をいただくことができました。

【課題】

- 新型コロナウイルス感染症の状況により、面談の方法が左右されるため、その方法について模索する必要があります。

【自己評価】

点数	評価基準	自己評価	評価に対する説明
5	完了（目標達成）	3	●大学の知見を借りることにより、現状抱えている問題の解決につなぐことができました。
4	順調に進んでいる		
3	概ね順調だが、不十分な点が少しある		
2	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い		
1	実施方法も含め改善が必要がある		

4 令和3年度 of 取組内容

- 新型コロナウイルス感染症の動向により、オンライン等を活用し、引き続き次なる課題に向けて取り組み

--

米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画 進行管理・評価シート（令和2年度）

基本目標	1 地域全体がつながり、支え合うまちづくり
基本計画	2 官民協働・福祉以外の分野との協働
取組	社会福祉法人連絡会の充実
	担当 市社協

1 内容

- 市内で事業を行う社会福祉法人が参加し、情報交換や意見交換を行う「米子市社会福祉法人等連絡会」を充実・活性化させ、社会福祉法人に求められる地域における公益的な取組を検討するとともに、法人同士の協働による福祉課題の解決に向けた取組につなげます。
- 社会福祉法人と様々な団体や企業の交流の機会を設けます。

2 取組内容に係る方法・指標

- 米子市社会福祉法人等連絡会の開催：2回/年間  
〈令和2年度4月現在〉同数

3 令和2年度 of 取組内容、成果、課題、自己評価

【取組内容】

- 新型コロナウイルス感染症により、連絡会は中止しました。運営委員会を1回開催し、連絡会開催の可否、今後の取組等について協議しました。

【成果】

- 米子市社会福祉法人等連絡会の開催  
〈令和2年度3月現在〉連絡会：0回、運営委員会：1回

【課題】

- 新型コロナウイルス感染症により、社会福祉法人等連絡会として活動を進めることが困難でした。

【自己評価】

点数	評価基準	自己評価	評価に対する説明
5	完了（目標達成）	<b>2</b>	●新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に各法人が取り組む中で、社会福祉法人等連絡会の開催、具体的な活動を推進することができませんでした。運営委員会を実施し今後の取組等について協議を行いました。
4	順調に進んでいる		
3	概ね順調だが、不十分な点が少しある		
2	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い		
1	実施方法も含め改善が必要がある		

4 令和3年度 of 取組内容

- 運営委員会にて協議し、書面での確認等、コロナ禍でも連絡会としての活動が進展するよう、運営方法を検討します。コロナ後の準備期間と捉え、現時点でできることを行います。

## 米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画 進行管理・評価シート（令和2年度）

基本目標	1 地域全体がつながり、支え合うまちづくり	
基本計画	2 官民協働・福祉以外の分野との協働	
取組	えんくるり事業の推進	担当 市社協

### 1 内容

●県内の社会福祉法人が協働して生計困難者に対する相談支援事業を行う「えんくるり事業」へ参加し、相談支援体制の強化や資源開発に協力します。

### 2 取組内容に係る方法・指標

### 3 令和2年度 of 取組内容、成果、課題、自己評価

#### 【取組内容】

- えんくるり事業として、生計困難者等からの相談を受け付けました。
- 既存の制度では対応できない、または緊急を要する場合、一時的な支援として現物支給による経済的支援を行いました。

#### 【成果】

- えんくるり事業から、次の福祉的な制度（生保申請や就労）へ相談を繋ぐことができました。
- 現物給付による経済的支援  
〈令和2年度3月現在〉4件（携帯電話代、定期代、ホテル代等の支援）

#### 【課題】

- 突発的で緊急かつ困難な事例が多いため、対応する職員の負担があります。

#### 【自己評価】

点数	評価基準	自己評価	評価に対する説明
5	完了（目標達成）	3	●えんくるり事業は社会福祉法における法人の公益的な取組の趣旨に合致しており、公共性、即効性が高く、相談者へ直接支援できる有益な取組であり、今後も継続していきます。
4	順調に進んでいる		
3	概ね順調だが、不十分な点が少しある		
2	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い		
1	実施方法も含め改善が必要がある		

### 4 令和3年度 of 取組内容

- 引き続き現状の取組を実施します。

米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画 進行管理・評価シート（令和2年度）

基本目標	1 地域全体がつながり、支え合うまちづくり
基本計画	2 官民協働・福祉以外の分野との協働
取組	事業者や企業への働きかけ
担当	市社協

1 内容

●事業者や企業が、地域福祉活動に協力し、あるいは社会福祉に貢献するよう、積極的に働きかけるとともに、地域福祉実践者との仲介を行うなど、事業者や企業の地域貢献の機会の創出に努めます。

2 取組内容に係る方法・指標

●事業者や企業との協働による地域福祉活動の実践：5事例  
 〈令和2年度4月現在〉コミュニティワーカーが支援したケースは無し

3 令和2年度 of 取組内容、成果、課題、自己評価

【取組内容】

●事業所、企業に対し、協働による地域福祉活動が実践できるよう提案するなど働きかけました。

【成果】

●コミュニティワーカーの支援による事業所、企業と協働した地域福祉活動の実践  
 〈令和2年度実施分〉2事例

【課題】

●地域貢献を行いたい事業所や企業についての把握が十分にできていません。  
 ●地域課題に対し、事業所や企業との協働も含め取組に繋がるようコーディネートを推進する必要があります。

【自己評価】

点数	評価基準	自己評価	評価に対する説明
5	完了（目標達成）	<b>3</b>	●事業所、企業との連携した取組について一部実践できましたが、今後さらに推進していく必要があります。
4	順調に進んでいる		
3	概ね順調だが、不十分な点が少しある		
2	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い		
1	実施方法も含め改善が必要がある		

4 令和3年度 of 取組内容

●地域貢献を行いたい事業所や企業の把握に努めます。  
 ●地域福祉活動を支援する中で、地域活動と事業所、企業が繋がるよう積極的に働きかけます。

米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画 進行管理・評価シート（令和2年度）

基本目標	1 地域全体がつながり、支え合うまちづくり		
基本計画	3 地域福祉・住民交流の拠点の整備		
取組	公民館の有効活用	担当	生涯学習課

1 内容

- 公民館が、誰もが利用しやすい施設となるよう、施設設備及び運用方法について検討します。

2 取組内容に係る方法・指標

- 利用者が安心して使用できるよう、施設の安全性を維持します。
- 使用基準を見直し、より使いやすい運用方法を確立します。

3 令和2年度 of 取組内容、成果、課題、自己評価

【取組内容】

- 安心、安全、快適に利用できる施設を目指し、必要な改修等を実施しました。
- 使用基準については、10月に地域住民が活動しやすくなるよう見直しを行いました。

【成果】

- 必要な改修等を実施し、施設の安全安心を図ることができました。

【課題】

- 施設、設備が老朽化していくことから、必要な改修を引き続き継続していきます。
- 公民館使用基準の見直しについて、変更を行いました。また、より使いやすい方法にするため、引き続き検討していきます。

【自己評価】

点数	評価基準	自己評価	評価に対する説明
5	完了（目標達成）	<b>3</b>	●施設設備について、必要な改修等は実施しているため、利用者の安心安全につながっています。また、使用基準については、見直しを行いました。
4	順調に進んでいる		
3	概ね順調だが、不十分な点が少しある		
2	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い		
1	実施方法も含め改善が必要がある		

4 令和3年度 of 取組内容

- 公民館が、誰もが利用しやすい施設となるよう、施設設備及び運用方法について検討します。



## 米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画 進行管理・評価シート（令和2年度）

基本目標	1 地域全体がつながり、支え合うまちづくり		
基本計画	3 地域福祉・住民交流の拠点の整備		
取組	空き家や空き店舗の活用促進	担当	住宅政策課 市社協

### 1 内容

●地域住民と連携を図りながら、空き家や空き店舗の把握に努め、地域福祉活動や住民交流の拠点整備に向けて、空き家や空き店舗の有効活用を促進します。

### 2 取組内容に係る方法・指標

●地域住民からの空き家の活用に関する要望の把握に努めるとともに、空家所有者が空家を有効活用してもらいたいという意向があった場合は、活用を希望する団体(人)へ情報提供します。

### 3 令和2年度 of 取組内容、成果、課題、自己評価

#### 【取組内容】

- 米子市空き家バンクの運営を実施しました。
- 米子市空き家利活用流通促進事業を実施しました。（空き家の利活用の促進のため、改修工事費の一部を助成するもの）
- 空き家活用に関わる相談を受け付け、活用方法や助成金等についての検討、情報提供を行いました。

#### 【成果】

- 米子市空き家利活用流通促進事業による補助実績10件のうち2件が、改修工事後、交流施設として活用されています。
- 空き家活用に関わる具体的な相談を受け、活用について支援を継続しています。

#### 【課題】

- 空き家所有者の意向や空き家の活用を希望する団体（人）を把握し、空き家が地域福祉活動や住民交流の拠点として活用できるよう、市と市社協が連携して取組を行う必要があります。

#### 【自己評価】

点数	評価基準	自己評価	評価に対する説明
5	完了（目標達成）	3	●一部活用に繋がっている例や、空き家利活用流通促進事業により交流施設として有効活用されている例もありますが、空き家所有者と活用を希望する団体（人）とのマッチング等が不十分です。
4	順調に進んでいる		
3	概ね順調だが、不十分な点が少しある		
2	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い		
1	実施方法も含め改善が必要がある		

### 4 令和3年度 of 取組内容

- 引き続き、空き家活用に関する相談を受けるとともに、相談を受けたケースについて、具体的な活用に繋がる事例を積み上げます。
- 引き続き、米子市空き家バンクを運営します。
- 引き続き、米子市空き家利活用流通促進事業を実施します。
- 市と市社協が連携して空き家の活用に取り組みます。

## 米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画 進行管理・評価シート（令和2年度）

基本目標	1 地域全体がつながり、支え合うまちづくり		
基本計画	3 地域福祉・住民交流の拠点の整備		
取組	既存施設の活用促進	担当	長寿社会課、障がい者支援課 子育て支援課、学校教育課

### 1 内容

●障がい者の様々な活動の場である「地域活動支援センター」や「米子市児童文化センター」などの福祉関連施設、児童館や学校などの地域との関わりが深い施設が、地域福祉活動や住民交流、多世代交流の拠点として活用できるよう環境を整えます。

### 2 取組内容に係る方法・指標

### 3 令和2年度の実施内容、成果、課題、自己評価

#### 【実施内容】

- 市内6カ所の地域活動支援センターに対して運営費の補助を行いました。
- 老人福祉センターを拠点とした、地域の高齢者が交流する場所の提供を行いました。
- 運動器具や場所の提供を行いました。

#### 【成果】

●障がいのある方に対して、創作活動や生産活動の機会の提供及び社会交流促進の場を提供することができました。

#### 【課題】

●地域活動支援センターの在り方を検討し、生活に困難を感じている障がいのある方の居場所及び地域交流の場として、機能強化を図る必要があります。  
また、利用者の拡大も必要です。

#### 【自己評価】

点数	評価基準	自己評価	評価に対する説明
5	完了（目標達成）	<b>3</b>	●地域活動支援センターの検討が不十分ですが、新型コロナウイルス感染対策を行ったうえで運営できました。 また、会議など大人数での利用ができなかったことなどにより、利用者が減少しました。
4	順調に進んでいる		
3	概ね順調だが、不十分な点が少しある		
2	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い		
1	実施方法も含め改善が必要がある		

### 4 令和3年度の実施内容

- 市内6カ所の地域活動支援センターに対して、引き続き運営費を補助するとともに、機能強化を図るためセンターの在り方について検討します。
- 市民への周知を行います。
- 老人福祉センターのさらなる活用に取り組みます。

米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画 進行管理・評価シート（令和2年度）

基本目標	1 地域全体がつながり、支え合うまちづくり	
基本計画	3 地域福祉・住民交流の拠点の整備	
取組	コミュニティ施設整備費補助金の交付	担当 地域振興課

1 内容

●集会所、スポーツ広場、放送施設等の新設、増改築等を行う自治会等に対し、「コミュニティ施設整備費補助金」を交付します。

2 取組内容に係る方法・指標

3 令和2年度 of 取組内容、成果、課題、自己評価

【取組内容】

●雪害に係る自治会等への放送設備の修繕補助を実施しました。

【成果】

●年末から翌年の1月にかけての大雪による被害への改修に対して、予算の範囲内で迅速に補助を実施することができました。

【課題】

●緊急的にコミュニティ施設を整備、修繕する場合等に対応ができません。

【自己評価】

点数	評価基準	自己評価	評価に対する説明
5	完了（目標達成）	<b>3</b>	●前年度に自治会等にコミュニティ施設の整備計画があるかを確認し、予算化するため緊急的な整備等があった場合に実施することができない場合があります。
4	順調に進んでいる		
3	概ね順調だが、不十分な点が少しある		
2	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い		
1	実施方法も含め改善が必要がある		

4 令和3年度 of 取組内容

●引き続き継続して取り組みます。

米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画 進行管理・評価シート（令和2年度）

基本目標	1 地域全体がつながり、支え合うまちづくり		
基本計画	3 地域福祉・住民交流の拠点の整備		
取組	事業者や企業への呼びかけ	担当	福祉政策課 市社協

1 内容

●社会福祉法人や企業等に対し、社会貢献活動の一環として、地域組織や地域福祉団体の地域福祉活動のために、可能な範囲で所有する施設を開放するよう、協力を働きかけます。

2 取組内容に係る方法・指標

●コミュニティワーカーが地域のニーズを把握したうえで、地域団体に協力を促します。  
交流スペースの提供：10箇所  
〈令和2年度4月現在〉コミュニティワーカーが仲介したケースは無し

3 令和2年度 of 取組内容、成果、課題、自己評価

【取組内容】

●社会福祉法人や企業等に対し、機会を捉えて交流スペースの提供について働きかけました。

【成果】

●モデル地区内の提供できる交流スペースについて把握し、一部住民に紹介するケースができました。

【課題】

●交流スペースを提供できる社会福祉法人や企業について十分な把握ができていません。  
●提供できる社会福祉法人、企業と、交流スペースを必要としている住民とのコーディネートが十分にできていません。

【自己評価】

点数	評価基準	自己評価	評価に対する説明
5	完了（目標達成）	2	●一部活用に繋がるケースがありますが、不十分です。
4	順調に進んでいる		
3	概ね順調だが、不十分な点が少しある		
2	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い		
1	実施方法も含め改善が必要がある		

4 令和3年度 of 取組内容

●社会福祉法人等連絡会等を通じて交流スペースを提供できる社会福祉法人等を把握します。  
●交流スペースを必要としている住民とのコーディネートを推進します。

## 米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画 進行管理・評価シート（令和2年度）

基本目標	1 地域全体がつながり、支え合うまちづくり		
基本計画	3 地域福祉・住民交流の拠点の整備		
取組	地域の居場所づくりの推進	担当	子育て支援課 市社協

### 1 内容

- 「ふれあい・いきいきサロン活動」による高齢者の居場所づくりを推進し、介護予防の促進や個別課題の発見に努めます。
- 子ども食堂や子育てサークルなど、子育て中の親子や若い世代が参加できる住民交流の場づくりを支援します。
- これらの居場所を結びつけることで、多世代の交流につなげます。

### 2 取組内容に係る方法・指標

- ふれあい・いきいきサロン活動を増やします。  
(市社協登録サロン数：200ヶ所) (令和2年度4月現在) 149サロン
- 子ども食堂等意見交換会を開催し、子どもの居場所の運営者同士が情報交換できるよう支援します。  
(意見交換会の開催：1回/年間) (令和2年度4月現在) 同数

### 3 令和2年度の取組内容、成果、課題、自己評価

#### 【取組内容】

- サロン数が増えるよう、サロン登録の人数要件を緩和しました。また新規サロンの補助金申請を年度途中でもできるよう変更することで、サロン開設時の費用負担が軽減できるよう見直しました。
- 地区の研修会等にてサロン活動の効果、必要性について説明し、活動が推進するよう働きかけました。
- 6月に子ども食堂等意見交換会を開催し、運営事業者との情報交換を行いました。
- 「米子市子どもの居場所づくり事業」により、子ども食堂等居場所の確保に努めました。

#### 【成果】

- ふれあい・いきいきサロン活動  
(令和2年度3月現在) 市社協登録：149サロン（新規5ヶ所、廃止3ヶ所、休止2ヶ所）
- 子ども食堂等の現状と課題等を把握することができ、今後の施策の参考となりました。
- 米子市子どもの居場所づくり事業補助金を活用して、子ども食堂等が1カ所増えました。

#### 【課題】

- コロナ禍のため、活動を休止、廃止するサロンがあります。
- 世話人の後継者不足、参加者の減少により長期休止や廃止されるサロンがあります。
- コロナ禍により、子ども食堂等利用者は着実に増えている中で、事業者は運営経費の捻出に苦慮しています。また、感染拡大に配慮し、中止している事業者もあります。

#### 【自己評価】

点数	評価基準	自己評価	評価に対する説明
5	完了（目標達成）	<b>3</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●新規サロンが5ヶ所あった一方で、世話人の後継者不足、参加者の減少等により廃止されたサロンが3ヶ所、コロナ禍のため1年間の活動休止としたサロンが2ヶ所ありました。</li> <li>●毎月、子ども食堂等事業者と開催状況の確認を双方向で行っており、常に情報交換や相談等にも応じています。</li> </ul>
4	順調に進んでいる		
3	概ね順調だが、不十分な点が少しある		
2	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い		
1	実施方法も含め改善が必要がある		

### 4 令和3年度の取組内容

- コロナ禍にて長期休止から廃止に繋がらないよう、活動の継続を促せるよう助言を行います。
- 様々な場面を活用し、サロン活動の必要性を啓発し、新規サロンが増えるよう取り組みます。
- 意見交換会又はメール、電話等により、常に子ども食堂等事業者とは緊密に連携して子どもの居場所の提供に努めます。
- 引き続き、米子市子どもの居場所づくり事業補助金の交付に努めます。

## 米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画 進行管理・評価シート（令和2年度）

基本目標	1 地域全体がつながり、支え合うまちづくり		
基本計画	4 災害に備えた支え合い体制の構築		
取組	支え愛マップ作成・活用の促進	担当	福祉政策課 市社協

### 1 内容

- 各自治会に対し、支え愛マップの作成を働きかけ、マップ作成過程を通じた、地域の災害時避難支援体制の構築を促進します。
- 地域住民主体で行うマップの更新作業やマップを活用した避難訓練に対し、支援や助言を行う等、マップ作成後のフォローを行います。

### 2 取組内容に係る方法・指標

- 支え愛マップに関する補助金や研修会の周知、補助金の申請支援、マップ作成支援等について継続的に取り組みます。（支え愛マップ作成自治会数：140自治会）〈令和2年度4月現在〉64自治会

### 3 令和2年度の取組内容、成果、課題、自己評価

#### 【取組内容】

- 支え愛マップ作成について、研修会等を通じて周知活動を行いました。また希望する自治会に対して補助金の申請支援、マップ作成支援を行いました。

#### 【成果】

- 支え愛マップ作成自治会数  
〈令和2年度3月現在〉82自治会  
（補助事業申請による作成：73自治会、補助事業未申請による作成：9自治会）
- 新たに9自治会が作成しました。作成後のステップアップ事業は1自治会、住民組織間交流事業は2自治会が実施しました。
- 支え愛マップづくりを通して、住民間の交流や情報共有、災害時避難体制が推進されました。

#### 【課題】

- 支え愛マップ作成自治会を増やしていくためには、補助金の確保が必要となります。
- 作成済みの自治会について、マップの更新やマップを活用した災害時の取組を支援する必要があります。

#### 【自己評価】

点数	評価基準	自己評価	評価に対する説明
5	完了（目標達成）	3	●コロナ禍ではありましたが、支え愛マップ作成を支援することができました。更に多くの自治会が作成できるよう取り組む必要があります。
4	順調に進んでいる		
3	概ね順調だが、不十分な点が少しある		
2	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い		
1	実施方法も含め改善が必要がある		

### 4 令和3年度の取組内容

- 引き続き目標に向けた取組を市・市社協の協業で行います。

## 米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画 進行管理・評価シート（令和2年度）

基本目標	1 地域全体がつながり、支え合うまちづくり		
基本計画	4 災害に備えた支え合い体制の構築		
取組	福祉避難所の拡充	担当	防災安全課 福祉政策課

### 1 内容

- 企業や福祉事業者等に対し、「災害等の発生時における要配慮者の緊急受入れに関する協定書」の締結を働きかけ、福祉避難所の拡充に努めます。
- 福祉避難所運営マニュアルを更新し、福祉避難所における避難支援の在り方や避難者の特性に配慮した物資・機材の備蓄に努めます。
- 一般避難所において、福祉避難スペースを確保するなど、要配慮者に対する良好な環境の整備に努めます。

### 2 取組内容に係る方法・指標

- 福祉避難所の拡充をはたらきかける事業所数：2事業所/年間  
〈令和2年度4月現在〉13事業所
- 避難者の特性に応じた備蓄品について検討・整備を行います。（福祉避難所への聞き取り：1回/年間）  
〈令和2年度4月現在〉同数

### 3 令和2年度の取組内容、成果、課題、自己評価

- 【取組内容】
- 福祉避難所への指定に向けた働きかけを行いました。
  - 福祉避難所施設へ訪問し、開設時における手順の説明や必要な備蓄品や緊急連絡先について聞き取りを行いました。
- 
- 【成果】
- 新たに3施設との協定締結しました。
  - 福祉避難所への聞き取りにおいて意見の多かったパーテーションの整備を行いました。
- 
- 【課題】
- 福祉避難所として指定する施設は、高齢者施設、障がい者施設等の種別がありますが、今後指定を働きかける施設については、これらの種別の偏りが生じないように整備基準の検討が必要です。
  - 避難者の特性に応じた備蓄品の検討・整備が必要です。
- 
- 【自己評価】

点数	評価基準	自己評価	評価に対する説明
5	完了（目標達成）	5	●目標以上の施設にはたらきかけを行い、指定に至りました。 また、福祉避難所施設への聞き取りを参考に、必要な備蓄品の購入を行いました。
4	順調に進んでいる		
3	概ね順調だが、不十分な点が少しある		
2	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い		
1	実施方法も含め改善が必要がある		

### 4 令和3年度の取組内容

- 引き続き福祉避難所への指定に向けた働きかけを行います。
- 引き続き、福祉避難所施設への聞き取りを参考に、必要な備蓄品を購入します。

米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画 進行管理・評価シート（令和2年度）

基本目標	1 地域全体がつながり、支え合うまちづくり		
基本計画	4 災害に備えた支え合い体制の構築		
取組	防災訓練の充実	担当	防災安全課 福祉政策課

1 内容

●福祉避難所の開設・運営、一般避難所から福祉避難所への移送、一般避難所内の福祉避難スペースの設置等、災害時要配慮者の避難を想定した防災訓練を実施します。訓練には、市民の避難支援を行う福祉事業者に参加を呼びかけます。

2 取組内容に係る方法・指標

●福祉避難所への移送を含む避難訓練の実施：1回以上/年間 〈令和2年度4月現在〉なし

3 令和2年度 of 取組内容、成果、課題、自己評価

【取組内容】

- 福祉避難所運営マニュアルに基づき、指定避難所から福祉避難所への移送を含む避難訓練を1回実施しました。
- コロナ禍につき、職員を避難者に見立て、開設する福祉避難所施設を1カ所として訓練実施しました。

【成果】

- マニュアルの検証及び要領の確認ができました。

【課題】

- 今後は実際の要配慮者を起用することや、複数施設の開設を想定した規模の拡大について検討が必要です。

【自己評価】

点数	評価基準	自己評価	評価に対する説明
5	完了（目標達成）	<b>5</b>	●福祉避難所の開設を含めた訓練を実施できました。
4	順調に進んでいる		
3	概ね順調だが、不十分な点が少しある		
2	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い		
1	実施方法も含め改善が必要がある		

4 令和3年度 of 取組内容

- 引き続き訓練を実施し、可能な範囲で訓練規模の拡大を検討・実施します。



米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画 進行管理・評価シート（令和2年度）

基本目標	1 地域全体がつながり、支え合うまちづくり		
基本計画	4 災害に備えた支え合い体制の構築		
取組	災害時要援護者台帳の仕組みの見直し	担当	長寿社会課、障がい者支援課、市社協

1 内容

●災害時要援護者台帳の在り方を見直し、効果的な活用方法や情報更新の仕組みを検討します。  
 ●台帳と支え愛マップとを組み合わせることで活用することにより、より効果的な避難支援につなげます。

2 取組内容に係る方法・指標

●庁内検討チームにおいて、災害時要援護者台帳の情報の更新、効果的な活用の周知を行います。

3 令和2年度の実施内容、成果、課題、自己評価

【取組内容】

- 現行名簿の状況把握、今後の在り方を見直ししました。（対象者、同意方式等）
- 庁内検討チームにおいて実施方法及び条例策定に向けた協議を進めました。
- 新しい台帳システム構築に向け、開発事業者との協議を進めました。

【成果】

●現行名簿の状況、これまでの経緯について整理し、それらを踏まえた今後の在り方について大枠の方針を決定することができました。（手上げ方式→手下げ方式への移行など）  
 また、これまでデータベースソフトで管理してきた名簿について、死亡や転居の情報が即時に反映できないこと等の課題を解決するため、新たに災害時要援護者システムを導入しました。

【課題】

- 制度改正のより詳細且つ具体的な進め方について、引き続き検討を行う必要があります。また、制度改正にあたり、地域及び関係機関の協力を得ることも必要です。
- 当初令和3年上半期での運用開始を想定していましたが、個人情報の取扱い等について慎重な議論が必要のため、概ね1年程度準備期間を延長することとなりました。

【自己評価】

点数	評価基準	自己評価	評価に対する説明
5	完了（目標達成）	<b>3</b>	●概ね順調に準備は進んでいます。
4	順調に進んでいる		
3	概ね順調だが、不十分な点がある		
2	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い		
1	実施方法も含め改善が必要がある		

4 令和3年度の実施内容

- 条例策定に向けた準備を行います。
- 台帳システム構築に向けた開発事業者との調整します。

米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画 進行管理・評価シート（令和2年度）

基本目標	1 地域全体がつながり、支え合うまちづくり
基本計画	4 災害に備えた支え合い体制の構築
取組	自主防災組織の結成促進
担当	防災安全課

1 内容

●組織未結成の自治会に対する働きかけを行うとともに、出前講座による防災知識や意識の普及啓発や防災士の育成に取り組みます。

2 取組内容に係る方法・指標

●自主防災組織結成割合：100%（全世帯）〈令和2年度4月現在〉83%

3 令和2年度の取組内容、成果、課題、自己評価

【取組内容】

●自主防災未結成の自治会に対し個別啓発を行い結成促進を図りました。  
 ●地域へ出向いての出前講座をはじめ、市民大学や図書館での鳥取県西部地震20年に係るパネル展示や起震車、煙体験などの防災展示を実施し防災意識の啓発に努めました。また、防災士養成事業を積極的に推進し育成に努めました。

【成果】

●コロナ禍により、各種制約を受けるなか創意工夫し各種活動等を推進し以下の成果を得ました。  
 ●自主防災未結成の自治会に対し個別啓発を行い、13組織を結成させました。  
 ●上記の各種啓発活動などにより、住民の防災意識の啓発・向上させました。また、防災士については、上記事業により17名を養成しました。  
 ●自主防災組織結成割合  
 〈令和2年度3月現在〉83%

【課題】

●コロナ禍における制約の克服と更なる活動の充実が必要です。

【自己評価】

点数	評価基準	自己評価	評価に対する説明
5	完了（目標達成）	<b>5</b>	●各種制約下、所望の成果を達成しました。また、計画通り防災士数を養成することができました。
4	順調に進んでいる		
3	概ね順調だが、不十分な点が少しある		
2	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い		
1	実施方法も含め改善が必要がある		

4 令和3年度取組内容

●新たに自主防災連合組織の結成や育成補助制度を設け、地域防災力の向上を図りました。

## 米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画 進行管理・評価シート（令和2年度）

基本目標	1 地域全体がつながり、支え合うまちづくり		
基本計画	4 災害に備えた支え合い体制の構築		
取組	災害ボランティア等の体制整備	担当	防災安全課 市社協

### 1 内容

- 大規模災害発生時に開設する「米子市災害ボランティアセンター」運営体制の整備を行います。また災害ボランティアマニュアルの刷新を図ります。
- 全国の大規模災害被災地へ職員を派遣し、被災地支援を行うとともに、災害に対応できる職員の育成に取り組みます。

### 2 取組内容に係る方法・指標

- 米子市地域防災計画において米子市災害ボランティアセンターの役割を明記します。
- 被災地において災害支援のノウハウをもつ職員を育成するため、被災地へ米子市社会福祉協議会の職員を派遣します。（被災地派遣の経験を有する職員：100%） 〈令和2年度4月現在〉75%

### 3 令和2年度の取組内容、成果、課題、自己評価

#### 【取組内容】

- 市・市社協とで災害ボランティアセンターの運営等について協議を行いました。また、関係機関と災害時の協定について、協議を行いました。
- 災害ボランティアセンターマニュアルの内容を見直し、更新に向けた作業を行いました。
- 8月に予定していた小中サミットは新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止し、11月に代替として中学校生徒代表交流会を実施しました。

#### 【成果】

- 関係機関と協議を重ねる中で、米子市災害ボランティアセンターの運営体制について、市・市社協の互いの役割を確認し合うことができました。
- 災害ボランティアセンターマニュアルの更新に向けて、内容を充実させることができました。

#### 【課題】

- 令和2年度は被災地への職員派遣要請が無く、職員の派遣は行いませんでした。  
〈令和2年度3月現在〉73%
- 災害ボランティアセンターの設置場所、市からの支援についての課題があり、解決に向けた検討が必要です。

#### 【自己評価】

点数	評価基準	自己評価	評価に対する説明
5	完了（目標達成）	4	●災害ボランティアセンターマニュアルの更新は概ね順調に進んでいます。関係機関との協議は更に進めていく必要があります。
4	順調に進んでいる		
3	概ね順調だが、不十分な点が少しある		
2	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い		
1	実施方法も含め改善が必要がある		

### 4 令和3年度の取組内容

- 関係機関との災害時の防災協定締結に向けて、協議を進めていきます。
- 災害ボランティアセンターマニュアルを更新し、職員への伝達を行います。
- 被災地からの派遣要請に対応し、被災地支援の経験を有する職員を育成します。
- 引き続き、災害ボランティアセンターの役割及び市としての関わり方について検討し、地域防災計画に反映させます。

## 米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画 進行管理・評価シート（令和2年度）

基本目標	1 地域全体がつながり、支え合うまちづくり		
基本計画	5 自死に追い込まれない社会づくり		
取組	自死に対する知識の普及啓発・ゲートキーパーの養成	担当	健康対策課 学校教育課

### 1 内容

- 公民館で行われる健康講座等、様々な機会を捉えて、市民、企業、事業者等、幅広く自死に対する知識の普及啓発活動と、ゲートキーパー養成研修を実施します。
- 相談支援業務を行う市の職員に対するゲートキーパー養成研修を実施します。
- 学校の児童生徒に対し、命の尊さを学び、辛いときや苦しいときに助けを求めようとするための教育を実施します。
- 中学生や高校生に対し、ゲートキーパーとしての役割が担えるよう、友人や家族の悩みに気づき、必要な支援につなぐ力を育てるための教育を実施します。

### 2 取組内容に係る方法・指標

- 調理実習や公民館等での健康講座の機会に自死に対するミニ講話を実施します。  
(30回/年間) 〈令和元年度〉同数(健康対策課)
- 小中学校において、児童生徒がお互いを思いやり、助け合う心情を育むための取組を継続します。  
(小中サミット開催：1回/年間) 〈令和元年度〉同数(学校教育課)

### 3 令和2年度の実施内容、成果、課題、自己評価

#### 【取組内容】

- 市職員に対してゲートキーパー養成研修を実施しました。(参加者数：56人)
- なんでも相談会・健康講座等の機会に、自死・ゲートキーパーの知識の普及啓発を行いました。(6回 延べ183人)
- 8月に予定していた小中サミットは新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止となりましたが、11月に代替として中学校生徒代表交流会を実施しました。

#### 【成果】

- 研修会や地域での活動等の機会を捉えて知識の普及啓発につなげることができました。
- 市内の中学生が集まり、身近なことについて話し合いを行うことで、人のつながりを大切することについて共有することができました。

#### 【課題】

- 新型コロナウイルス感染症感染拡大のため健康講座等の中止により十分な普及啓発が行えませんでした。
- 限られた方への周知にとどまっている面がありますので、より幅広い世代への普及啓発が必要です。
- 話し合いをより一層深めるための方法や内容、テーマについて検討する必要があります。

#### 【自己評価】

点数	評価基準	自己評価	評価に対する説明
5	完了(目標達成)	<b>4</b>	●新型コロナウイルス感染症対策のため、米子市全体で計画していた小中サミットは中止となりましたが、代替企画である中学校代表交流会や各校・各中学校区で行われている話し合い活動を充実させることでその目的をおおむね達成できました。
4	順調に進んでいる		
3	概ね順調だが、不十分な点がある		
2	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い		
1	実施方法も含め改善が必要がある		

### 4 令和3年度の実施内容

- 健康講座・なんでも相談会等の機会に自死に対する知識の普及啓発の継続実施します。
- 地域で活動している団体等への知識の普及啓発の実施します。
- 成人式でパンフレット等を配布し知識の普及啓発の実施します。
- 小中学校において、児童生徒がお互いを思いやり、助け合う心情を育むための取組を継続します。  
(小中サミット開催：1回/年間)

米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画 進行管理・評価シート（令和2年度）

基本目標	1 地域全体がつながり、支え合うまちづくり		
基本計画	5 自死に追い込まれない社会づくり		
取組	相談窓口の周知	担当	健康対策課

1 内容

●多くの人が目にする場所にパンフレット等の啓発物を設置し、心の健康や相談窓口について周知を図ります。

2 取組内容に係る方法・指標

3 令和2年度 of 取組内容、成果、課題、自己評価

【取組内容】

●こころの健康や相談窓口の周知のためパンフレット・ティッシュ等を設置しました。

【成果】

●パンフレット等の活用により相談窓口の普及啓発につながっています。

【課題】

●限られた方への周知にとどまっている面があります。

【自己評価】

点数	評価基準	自己評価	評価に対する説明
5	完了（目標達成）	<b>3</b>	●多くの方の目にとまるようパンフレット等の配布・設置場所の検討が必要です。
4	順調に進んでいる		
3	概ね順調だが、不十分な点が少しある		
2	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い		
1	実施方法も含め改善が必要がある		

4 令和3年度 of 取組内容

●地域で活動している団体等へパンフレット等を配布し相談窓口の周知につなげます。  
●成人式でパンフレット等を配布し知識の普及啓発を実施します。

米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画 進行管理・評価シート（令和2年度）

基本目標	1 地域全体がつながり、支え合うまちづくり		
基本計画	5 自死に追い込まれない社会づくり		
取組	「守り、支え合ういのちチーム」による支援	担当	健康対策課

1 内容

●自死につながる可能性のある人を発見した場合は、自死予防の専門的知識のあるメンバーで構成される「守り、支え合ういのちチーム」が相談を受け、自死予防に関する支援を行います。

2 取組内容に係る方法・指標

3 令和2年度 of 取組内容、成果、課題、自己評価

【取組内容】

●こころの健康相談で自死につながる可能性のある相談があった場合は、関係機関と情報共有を図り、適切な相談窓口へつなぐ等の対応を行いました。

【成果】

●相談から関係機関との情報共有・引き継ぎはスムーズでした。

【課題】

●事例の検討・振り返りが行えていません。

【自己評価】

点数	評価基準	自己評価	評価に対する説明
5	完了（目標達成）	<b>3</b>	●相談を受けた者によって対応が異なることのないよう事例検討をしていくことが必要です。
4	順調に進んでいる		
3	概ね順調だが、不十分な点が少しある		
2	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い		
1	実施方法も含め改善が必要がある		

4 令和3年度 of 取組内容

●自死につながる相談があった場合は、早急に関係機関との情報共有を図り支援を行います。  
 ●対応困難事例等があった場合には、事例の振り返りを行います。

米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画 進行管理・評価シート（令和2年度）

基本目標	1 地域全体がつながり、支え合うまちづくり		
基本計画	6 地域課題の発見・共有・協働の仕組みづくり		
取組	高齢者の見守り支援の充実	担当	長寿社会課 市社協

1 内容

●在宅福祉員による地域の高齢者世帯の見守り援助活動を推進し、高齢者世帯の抱える困りごとの早期発見を図ります。

2 取組内容に係る方法・指標

●在宅福祉員に対し各種研修会を実施します。  
 (在宅福祉員研修：全体会2回、地区別15回/年間) <令和2年度4月現在> 全体会2回、地区別10回/年間

3 令和2年度の取組内容、成果、課題、自己評価

【取組内容】

- コロナ禍のため全体研修は人数を制限した上で1回となりましたが、参加者を通じて地区内の在宅福祉員へ研修内容を伝達するように依頼しました。
- 各地区からの依頼を受け、見守り活動について研修を行いました。

【成果】

- 在宅福祉員に対する研修会を実施しました。  
 <令和2年度3月現在> 全体会1回、地区別11回

【課題】

- コロナ禍のため、全体に対する研修の機会を確保することが難しいです。

【自己評価】

点数	評価基準	自己評価	評価に対する説明
5	完了（目標達成）	<b>3</b>	●コロナ禍のため、全体研修の機会は限定されましたが、地区別の研修については計画通り実施することができました。
4	順調に進んでいる		
3	概ね順調だが、不十分な点が少しある		
2	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い		
1	実施方法も含め改善が必要がある		

4 令和3年度の取組内容

- コロナ禍でも必要な研修が実施できるよう工夫していきます。
- 新型コロナウイルス感染症により見守りの重要性が増していることも含め、見守り活動の必要性について各在宅福祉員に啓発、研修を行っていきます。

## 米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画 進行管理・評価シート（令和2年度）

基本目標	1 地域全体がつながり、支え合うまちづくり	
基本計画	6 地域課題の発見・共有・協働の仕組みづくり	
取組	民生委員・児童委員と地域の見守り活動の連携促進	担当 長寿社会課 市社協

### 1 内容

●民生委員・児童委員と在宅福祉員や地区少年指導委員等による地域の見守り活動が、相互に補完し合い、課題を抱える世帯の情報が支援機関に届けられる仕組みを構築します。

### 2 取組内容に係る方法・指標

●全地区で定期的に民生委員・児童委員と在宅福祉員による研修会、連絡会等を実施し、情報共有することで支援が必要な際に支援機関に適切に繋ぐことができるよう取り組みます。

### 3 令和2年度の取組内容、成果、課題、自己評価

#### 【取組内容】

- 各地区にて民生委員・児童委員と在宅福祉員との連絡会が実施されるよう、各地区の研修会等の機会を捉えて依頼を行いました。
- 地区版福祉のまちづくりプラン策定の過程において、地域団体のネットワークを形成しました。

#### 【成果】

- 民生委員・児童委員と在宅福祉員との連絡会を23地区で開催しました。
- 連絡会では、対象者の情報交換や研修を通して共通理解を図る等、民生委員・児童委員と在宅福祉員との連携が進みました。
- 相互の連携を強め、支援が必要な市民に、適切な機関へ繋ぐことができました。

#### 【課題】

- コロナ禍のため、連絡会の参加人数を限定すると参加者しか情報交換ができません。参加できない方の意見を集約したり、協議内容を正確に伝達したりする工夫が必要です。
- 在宅福祉員との情報交換が十分にできていない地区もあります。

#### 【自己評価】

点数	評価基準	自己評価	評価に対する説明
5	完了（目標達成）	3	●コロナ禍のため、連絡会を実施しない地区もありましたが、23地区で連絡会を実施できました。情報共有を行いやすい環境の更なる整備が課題です。
4	順調に進んでいる		
3	概ね順調だが、不十分な点が少しある		
2	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い		
1	実施方法も含め改善が必要がある		

### 4 令和3年度の取組内容

- コロナ禍により見守り活動の重要性が増していることもあり、昨年度未実施の地区についても、工夫しながら連絡会を実施できるよう、在宅福祉員代表者連絡会や地区社協会長連絡会にて働きかけます。
- 全地区で、定期的に十分な情報共有を行う場を設けます。



## 米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画 進行管理・評価シート（令和2年度）

基本目標	1 地域全体がつながり、支え合うまちづくり		
基本計画	6 地域課題の発見・共有・協働の仕組みづくり		
取組	地域団体のネットワーク形成の支援 （「地域団体ネットワーク形成のコーディネート」の再掲）	担当	福祉政策課 市社協

### 1 内容

●地域で活動する様々な団体が、協働して地域課題の解決に取り組めるよう、団体のネットワークの形成をコーディネートします。

### 2 取組内容に係る方法・指標

●コミュニティワーカーがはたらきかけ、担当地区において「地域支え合い推進会議」を開催します。  
（会議体組織数：14箇所 7エリアすべてで組織する） 〈令和2年度4月現在〉なし

### 3 令和2年度の取組内容、成果、課題、自己評価

#### 【取組内容】

- モデル地区にて住民同士が地域課題を解決するために話し合う機会を持てるよう働きかけました。
- 地区版福祉のまちづくりプラン策定の過程において、地域団体のネットワークづくりを支援しました。

#### 【成果】

- 「地域支え合い推進会議」実施状況 〈令和2年度3月現在〉6地区
- モデル地区にて地域課題を解決するための話し合いの場を持ち、住民の課題への理解、解決策の検討を行うことができました。
- 福祉のまちづくりプラン策定地区において、地域内のネットワークが形成され、地域課題解決に向けた検討が実施されました。

#### 【課題】

- 実施できた地区は限定されており、市内各地区にて話し合いの場が持てる仕組みづくりが必要です。
- 話し合いの場が継続され、具体的な取組に繋がるよう働きかけていく必要があります。

#### 【自己評価】

点数	評価基準	自己評価	評価に対する説明
5	完了（目標達成）	3	●モデル地区や一部の地区ではネットワーク形成に一定の成果があり、今後より多くの地区で推進していく必要があります。
4	順調に進んでいる		
3	概ね順調だが、不十分な点が少しある		
2	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い		
1	実施方法も含め改善が必要がある		

### 4 令和3年度の取組内容

●地域団体のネットワーク形成をコーディネートし、地域課題解決のための話し合いの場が増えるよう、現在の取組を継続します。

米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画 進行管理・評価シート（令和2年度）

基本目標	1 地域全体がつながり、支え合うまちづくり		
基本計画	6 地域課題の発見・共有・協働の仕組みづくり		
取組	事業者による見守り活動の推進	担当	福祉政策課

1 内容

●市内の住宅を訪問する事業活動を営む事業者の協力を得て、住民の日常生活の異常等を早期発見する体制を整備します。

2 取組内容に係る方法・指標

●事業活動中に、地域において何らかの異常を発見した場合は、市や市社協、地域包括支援センター等に連絡してもらうよう、事業者と協定を結びます。  
 (連携事業者数：16事業者)〈令和2年度4月現在〉なし

3 令和2年度 of 取組内容、成果、課題、自己評価

【取組内容】

●実施した内容はありません。

【成果】

●なしです。

【課題】

●見守りが可能な事業者の洗い出しを行う必要があります。

【自己評価】

点数	評価基準	自己評価	評価に対する説明
5	完了（目標達成）	1	●実施した内容がないため、この点数とします。
4	順調に進んでいる		
3	概ね順調だが、不十分な点がある		
2	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い		
1	実施方法も含め改善が必要がある		

4 令和3年度 of 取組内容

●見守りが可能な事業者の選定を行い、本市からアプローチを図ります。

米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画 進行管理・評価シート（令和2年度）

基本目標	1 地域全体がつながり、支え合うまちづくり	
基本計画	6 地域課題の発見・共有・協働の仕組みづくり	
取組	個人情報の取扱いの検討	担当 福祉政策課、福祉課、長寿社会課 障がい者支援課、健康対策課 子育て支援課、こども相談課、学校教育課

1 内容

●課題を抱える世帯に対する多機関協働の支援を円滑にするため、個人情報について、プライバシー保護の側面と、個人の生命、身体、健康、生活又は財産の保護のため、緊急かつやむを得ないと認められるときには例外的に利用することができる側面を、適宜バランスを取りながら、適切かつ有効な取扱いを検討します。

2 取組内容に係る方法・指標

--

3 令和2年度 of 取組内容、成果、課題、自己評価

【取組内容】

●支援会議の開催をモデル事業の中で試行的に実施しました。

---

【成果】

●試行的ではありますが、実際に会議を開催することができ、会議に関わる関係機関と共に支援会議について理解を深めることができました。

---

【課題】

●円滑に会議を進めることや、個人情報の取扱いに関する意識の更なる向上が必要です。

---

【自己評価】

点数	評価基準	自己評価	評価に対する説明
5	完了（目標達成）	3	●会議の開催は果たせましたが、会議の内容をより充実させる必要があります。
4	順調に進んでいる		
3	概ね順調だが、不十分な点が少しある		
2	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い		
1	実施方法も含め改善が必要がある		

4 令和3年度 of 取組内容

●引き続き会議を開催します。

米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画 進行管理・評価シート（令和2年度）

基本目標	1 地域全体がつながり、支え合うまちづくり		
基本計画	6 地域課題の発見・共有・協働の仕組みづくり		
取組	地域アセスメントによる課題の発見・共有	担当	市社協

1 内容

●住民参加によるワークショップやアンケート調査、地域に関する客観的指標や社会資源に関する調査・分析等を行うことにより、地域課題の発見・共有を図ります。

2 取組内容に係る方法・指標

●「地区版福祉のまちづくりプラン」の策定を通じて地域課題の発見・共有を図ります。  
（プラン策定着手地区：19地区（2次計画含む）） 〈令和2年度4月現在〉9地区策定済み

3 令和2年度の取組内容、成果、課題、自己評価

【取組内容】

●地区版福祉のまちづくりプラン策定地区にて、住民アンケート調査等を実施し、地域課題の把握、共有を図りました。

【成果】

●「地区版福祉のまちづくりプラン」策定  
〈令和2年度3月現在〉10地区策定済み（プラン策定予定2地区）

【課題】

●「地区版福祉のまちづくりプラン」の策定を更に推進し、地域課題の把握、共有を図り、住民間で課題解決について検討する場を作っていく必要があります。

【自己評価】

点数	評価基準	自己評価	評価に対する説明
5	完了（目標達成）	<b>3</b>	●予定するプラン策定は進めていますが、今後策定地区を増やしていく必要があります。
4	順調に進んでいる		
3	概ね順調だが、不十分な点が少しある		
2	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い		
1	実施方法も含め改善が必要がある		

4 令和3年度の取組内容

●2地区についてプラン策定を支援する予定としています。

## 米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画 進行管理・評価シート（令和2年度）

基本目標	1 地域全体がつながり、支え合うまちづくり	
基本計画	6 地域課題の発見・共有・協働の仕組みづくり	
取組	支え愛マップを活用した課題把握	担当 市社協

### 1 内容

●支え愛マップを災害時だけでなく、要支援者に対する日常的な見守り活動に活用し、困りごとの早期発見、解決に繋がるよう推進します。

### 2 取組内容に係る方法・指標

●支え愛マップづくりを通じて課題の早期発見、解決に努めます。  
 (支え愛マップ作成自治会数：140自治会)〈令和2年度4月現在〉64自治会

### 3 令和2年度の取組内容、成果、課題、自己評価

#### 【取組内容】

●支え愛マップ作成について、研修会等を通じて周知活動を行いました。また希望する自治会に対して補助金の申請支援、マップ作成支援を行いました。

#### 【成果】

- 支え愛マップ作成自治会数  
 〈令和2年度3月現在〉82自治会  
 (補助事業申請による作成：73自治会、補助事業未申請による作成：9自治会)
- 新たに9自治会が作成しました。作成後のステップアップ事業は1自治会、住民組織間交流事業は2自治会が実施しました。
- 支え愛マップづくりを通して、住民間の交流や情報共有、災害時避難体制が推進されました。

#### 【課題】

- 支え愛マップを作成する自治会を更に増やし、地域課題の発見や共有を進めていく必要があります。
- 支え愛マップづくりを通じて、自治会内の要支援者の状況把握や課題発見に繋がっていますが、課題解決の取組みまで至る自治会を増やす必要があります。

#### 【自己評価】

点数	評価基準	自己評価	評価に対する説明
5	完了(目標達成)	3	●支え愛マップ作成が地域課題の発見、共有を図ることに繋がっています。更に多くの自治会が作成できるよう取り組む必要があります。
4	順調に進んでいる		
3	概ね順調だが、不十分な点が少しある		
2	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い		
1	実施方法も含め改善が必要がある		

### 4 令和3年度の取組内容

●引き続き取組を継続していきます。

## 米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画 進行管理・評価シート（令和2年度）

基本目標	1 地域全体がつながり、支え合うまちづくり		
基本計画	7 誰もが活躍できる環境の整備		
取組	バリアフリー・ユニバーサルデザインの推進	担当	交通政策課 建築相談課

### 1 内容

- 「バリアフリー法」及び「米子市交通バリアフリー基本構想」に基づき、高齢者や障がい者等に配慮した駅やバス停留所、歩道等の整備やノンステップバスの導入を推進するなど、誰もが安全・快適に公共交通を利用できる環境の整備に努めます。
- 「バリアフリー法」及び「鳥取県福祉のまちづくり条例」に基づき、公共建物は新築、増築、改修工事を機に、ユニバーサルデザインを取り入れた公共施設のバリアフリー整備に取り組みます。
- 既存の民間特定建築物（学校、劇場、観覧場、集会場、展示場、百貨店、ホテル、事務所、共同住宅その他多数の人が利用する建築物）のバリアフリー化を支援するため、整備を行う建築主に対し、整備費用の補助を行います。

### 2 取組内容に係る方法・指標

- 「米子市交通バリアフリー推進協議会」を開催し、「米子市交通バリアフリー基本構想」に基づき実施された事業の評価並びに進捗状況の確認及び検討等を行います。
- 既存建築物のバリアフリー化に伴う整備費用の補助を行い、高齢者、障がい者等の移動上及び施設の利用上の利便性及び安全性を向上します。  
(施設整備数：21施設)〈令和2年度4月現在〉16施設

### 3 令和2年度の取組内容、成果、課題、自己評価

【取組内容】			
<ul style="list-style-type: none"> <li>●「米子市交通バリアフリー推進協議会」を開催しました。</li> <li>●既存建築物のバリアフリー化に対して補助を行いました。</li> </ul>			
【成果】			
<ul style="list-style-type: none"> <li>●現地点検及び会議を開催し、バリアフリー化の推進状況の確認及び検討等を行いました。</li> <li>●「既存建築物のバリアフリー化に伴う整備費用の補助を行い、高齢者、障がい者等の移動上及び施設の利用上の利便性及び安全性を向上」した施設数：〈令和2年度3月現在〉17施設</li> </ul>			
【課題】			
<ul style="list-style-type: none"> <li>●一部の生活関連経路において、歩道の未設置部分の整備ができていません。</li> <li>●ホテルや旅館及び飲食店等の商業用の建築物の申請は多いが、学校や病院等の公益的な建築物の申請が少ないです。</li> </ul>			
【自己評価】			
点数	評価基準	自己評価	評価に対する説明
5	完了（目標達成）	3	●基本構想に設定した事業者毎の整備目標について、概ね順調ですが、一部の生活関連経路において歩道の未設置部分の整備ができていません。また既存の建築物のバリアフリー化についても、順調に整備されていますが、商業用以外の建築物に対する整備が進んでおりません。
4	順調に進んでいる		
3	概ね順調だが、不十分な点が少しある		
2	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い		
1	実施方法も含め改善が必要がある		

### 4 令和3年度の取組内容

- 引き続き、米子市交通バリアフリー推進協議会の開催するとともに、既存建築物のバリアフリー化に対して補助を行います。

米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画 進行管理・評価シート（令和2年度）

基本目標	1 地域全体がつながり、支え合うまちづくり		
基本計画	7 誰もが活躍できる環境の整備		
取組	合理的配慮の提供	担当	障がい者支援課 市社協

1 内容

- 「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法）」に基づき、障がい者に対する差別的扱いの禁止と、合理的な配慮の提供に率先して取り組むとともに、社会全体での取組につながるよう、市民や企業に広く啓発を行います。
- 合理的配慮の提供は、障がい者のみならず、高齢者や妊婦等、配慮が必要と思われるあらゆる人を対象として取り組みます。

2 取組内容に係る方法・指標

- 「あいサポーター研修」の講師となる職員を増やし、本市における研修体制を強化します。（研修講師の資格を持つ職員：8人）〈令和2年度4月現在〉3人

3 令和2年度 of 取組内容、成果、課題、自己評価

【取組内容】

- あいサポーター研修を6回開催しました。（出席者35名。対象者は障がい者支援課職員及び医療法人養和会職員。）

【成果】

- 市職員、企業職員に対し研修を行うことで、広く合理的な配慮の啓発に努めることができました。

【課題】

- 合理的配慮について、研修会等周知の機会を捉えて住民に啓発していく必要があります。
- 研修講師の資格を持つ職員が、令和3年度2人となるため、職員を増やす必要があります。

【自己評価】

点数	評価基準	自己評価	評価に対する説明
5	完了（目標達成）	<b>3</b>	●市職員、企業等の一部理解の促進、啓発はできています。
4	順調に進んでいる		
3	概ね順調だが、不十分な点が少しある		
2	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い		
1	実施方法も含め改善が必要がある		

4 令和3年度 of 取組内容

- その他の研修等の機会を捉えて合理的配慮について啓発を行います。
- 引き続き企業研修を実施するとともに、研修講師資格を持つ職員を増やします。

米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画 進行管理・評価シート（令和2年度）

基本目標	1 地域全体がつながり、支え合うまちづくり		
基本計画	7 誰もが活躍できる環境の整備		
取組	芸術・スポーツの場面での活躍の場の提供	担当	生涯学習課 市社協

1 内容

●公民館祭、芸術祭、スポーツ祭など、様々な場面で、その人の特性に合わせた活躍の場を提供します。

2 取組内容に係る方法・指標

3 令和2年度 of 取組内容、成果、課題、自己評価

【取組内容】

- 各福祉団体が実施する様々なイベントについて事務局として支援しました。
- すべての公民館で公民館祭、校区民運動会もしくはスポーツ大会を企画・準備を行いましたが、コロナ感染症予防により一部を中止となりました。

【成果】

- 様々なイベント実施を通して、その人の特性に合わせた活躍の場の提供を支援しました。
- 校区民運動会や公民館祭の本番は、一部中止となったところもありましたが、準備のための会議等で関係住民のコミュニティ醸成が図られました。

【課題】

- 地域コミュニティの醸成を図るために新たな形を模索し、事業を行う必要があります。

【自己評価】

点数	評価基準	自己評価	評価に対する説明
5	完了（目標達成）	<b>3</b>	●コロナ感染症予防により、開催の中止となった公民館もありましたが、地域コミュニティの醸成は図ることができました。
4	順調に進んでいる		
3	概ね順調だが、不十分な点が少しある		
2	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い		
1	実施方法も含め改善が必要がある		

4 令和3年度の取組内容

●公民館祭、芸術祭、スポーツ祭など、様々な場面で、その人の特性に合わせた活躍の場を提供します。



## 米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画 進行管理・評価シート（令和2年度）

基本目標	1 地域全体がつながり、支え合うまちづくり		
基本計画	7 誰もが活躍できる環境の整備		
取組	優先調達の推進	担当	障がい者支援課 市社協

### 1 内容

●障害者就労施設で就労する障がい者や在宅で就業する障がい者の経済面の自立を進めるため、障害者就労施設等から物品などの優先的な調達を推進します。

### 2 取組内容に係る方法・指標

●「米子市障がい者就労施設等からの物品等の調達方針」を定め、障害者就労施設等の受注機会の拡大を図り、利用者の工賃等の向上に寄与するよう取り組みます。  
(令和2年度目標額：20,051,000円)※年度ごとに目標額を設定

### 3 令和2年度の取組内容、成果、課題、自己評価

#### 【取組内容】

●「米子市障がい者就労施設等からの物品等の調達方針」に基づき、障害者就労施設等から物品などの優先的な調達を行いました。  
主な調達内容：封筒等印刷、施設等の除草作業や清掃 等

#### 【成果】

●令和2年度の目標を達成しました。  
→令和2年度調達実績：22,621,703円（達成率：112.8%）

#### 【課題】

●引き続き、障がい者就労施設等からの優先調達に取り組むことが必要です。

#### 【自己評価】

点数	評価基準	自己評価	評価に対する説明
5	完了（目標達成）	<b>5</b>	●目標額達成しました。
4	順調に進んでいる		
3	概ね順調だが、不十分な点が少しある		
2	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い		
1	実施方法も含め改善が必要がある		

### 4 令和3年度の取組内容

●これまで同様、各部局による積極的な優先調達に加え、今年度は都市整備部の緑地除草等作業の一部優先調達による実施をはじめ、前年度に引き続き新型コロナ対策として障がい者就労支援施設等への発注支援等の取組の実施などが予定されています。

米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画 進行管理・評価シート（令和2年度）

基本目標	1 地域全体がつながり、支え合うまちづくり		
基本計画	7 誰もが活躍できる環境の整備		
取組	手話言語の普及推進	担当	障がい者支援課

1 内容

●「米子市手話言語条例」に基づき、手話言語の普及に資する取組や環境整備を行います。

2 取組内容に係る方法・指標

3 令和2年度 of 取組内容、成果、課題、自己評価

【取組内容】  
●手話言語に関する委託事業を3件実施しました。新規補助事業として、聴覚障がい者地域交流拠点確保事業を実施しました。

【成果】  
●手話言語への理解と普及につながりました。

【課題】  
●現在、不足していると思われる若い世代への理解と普及について、促進に努める必要があります。

【自己評価】

点数	評価基準	自己評価	評価に対する説明
5	完了（目標達成）	<b>4</b>	●手話言語の普及と理解の促進につながっています。
4	順調に進んでいる		
3	概ね順調だが、不十分な点が少しある		
2	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い		
1	実施方法も含め改善が必要がある		

4 令和3年度 of 取組内容

●令和2年度実施の内容を継続して行います。手話言語条例に基づく施策推進方針の実施状況についての検証と見直しを行う予定です。



米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画 進行管理・評価シート（令和2年度）

基本目標	1 地域全体がつながり、支え合うまちづくり		
基本計画	7 誰もが活躍できる環境の整備		
取組	介護支援ボランティアの促進	担当	長寿社会課

1 内容

●高齢者が楽しみながら、介護施設の補助者としてボランティア活動を行う「介護支援ボランティア制度」への参加を促進し、高齢者の介護予防や社会参加、生きがいつくりにつなげます。

2 取組内容に係る方法・指標

●「介護支援ボランティア制度」について広く周知を行うとともに、活動内容の拡大を検討します。  
 （ボランティア登録者数：120人、登録事業者数：80事業所）  
 〈令和2年度4月現在〉ボランティア登録者数：80人、登録事業者数：69事業所

3 令和2年度 of 取組内容、成果、課題、自己評価

【取組内容】

●新規登録者の獲得に向け、令和2年度から広報よなご高齢者特集号等で制度を周知をしました。

【成果】

●令和2年度 of 新規登録者数は14人でしたが、同人数分の登録の更新がありませんでした。登録事業者に変化はありませんでした。  
 〈令和2年度3月現在〉ボランティア登録者数：80人、登録事業者数：69事業所

【課題】

●新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、ボランティア活動を行うことができない施設もあり、例年通りの活動ができない人が多数でした。

【自己評価】

点数	評価基準	自己評価	評価に対する説明
5	完了（目標達成）	<b>2</b>	●ボランティア活動への意欲はありながら、介護施設での活動が制限されてしまった登録者へのフォロー等ができませんでした。
4	順調に進んでいる		
3	概ね順調だが、不十分な点が少しある		
2	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い		
1	実施方法も含め改善が必要がある		

4 令和3年度 of 取組内容

●新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に留意しながら登録者がボランティア活動を十分にできるよう、市・市社協の協働でボランティア活動受入機関の拡大や活動内容の拡大を検討します。

米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画 進行管理・評価シート（令和2年度）

基本目標	1 地域全体がつながり、支え合うまちづくり
基本計画	7 誰もが活躍できる環境の整備
取組	介護や見守りが必要な人及びその家族の支援
担当	長寿社会課

1 内容

- 認知症カフェや地域活動支援センターの活動を通じて、本人やその家族の孤立を防ぎ、適切な情報提供や助言、必要なサービスへのつながりを行うことにより、家族の心理的不安の軽減や生活の安定を図ります。
- 認知症の人や障がいのある人が自宅で安心して暮らせるよう、「認知症サポーター養成講座」や「あいサポート研修」等を通じて、地域全体で認知症や障がいのことを理解し、見守ることができる体制づくりに取り組めます。

2 取組内容に係る方法・指標

- 認知症や障がいについて理解を広めます。  
（認知症サポーター数：30,000人）〈令和2年度4月現在〉19,988人

3 令和2年度 of 取組内容、成果、課題、自己評価

【取組内容】

- 認知症サポーター養成講座を開催し、地域の理解者である認知症サポーターを養成しました。講座は小学校、企業、施設職員、地域住民まで幅広い対象に対して開催しました。

【成果】

- サポーター数は令和2年度に637人養成し、20,625人となりました。

【課題】

- 新型コロナウイルス感染拡大防止もあり、例年とおりの開催ができませんでした。
- 今まで開催していない企業等への講座を行うことがほとんどできませんでした。

【自己評価】

点数	評価基準	自己評価	評価に対する説明
5	完了（目標達成）	<b>2</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●年間養成者数が目標（年間2,000人）を大きく下回りました。</li> <li>●開催歴のない企業等での開催がほとんどできませんでした。</li> </ul>
4	順調に進んでいる		
3	概ね順調だが、不十分な点が少しある		
2	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い		
1	実施方法も含め改善が必要がある		

4 令和3年度 of 取組内容

- 開催歴のない企業等での開催します。
- 新型コロナウイルス感染拡大防止に留意し、開催数を増やします。